

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県鶴見警察署協議会
日 時	令和5年8月2日（水）午後2時10分から午後4時20分までの間
場 所	神奈川県鶴見警察署講堂
出席者	<p>1 警察署協議会側</p> <p>会 長 谷 亜由美 副会長 小林 政仁</p> <p>委 員 北島 理恵子 門倉 卓雄 菊地 身知子 長澤 尚明 伊藤 文雄</p> <p>浦木 隆弘 金子 剛士 竹内 康治 永井 恒雄 堀野 弘樹</p> <p>本田 文男 前田 裕子</p> <p style="text-align: right;">計14人</p> <p>2 警察署側</p> <p>署 長 飯塚 博史 警務課長 中村 真也</p> <p>副署長 相川 努 生活安全課長 梶原 裕貴</p> <p>地域担当次長 松沢 英之 交通課長 市原 祐一</p> <p>刑事生安担当次長 山口 晃央 警備課長 橋本 和則</p> <p style="text-align: right;">計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「自転車対策」について</p> <p>1 答申</p> <p>(1) 小学生・中学生に安全教育を反復して受講してもらい、終了券を発行する。</p> <p>(2) パトカーや移動交番で街広報活動を通して交通ルールを周知徹底する。</p> <p>(3) 取締りの強化を通して意識の向上を行う。</p> <p>2 措置結果</p> <p>(1) 小学生・中学生に安全教育を反復して受講してもらい、修了証を発行する。</p> <p>鶴見区内の全22校の小学校、1校の中学校に対し、安全教室を実施し、「チリカ」という自転車教室受講証明書を配布した。</p> <p>(2) パトカーや移動交番で街広報活動を通して交通ルールを周知徹底する。</p> <p>朝、夕の通勤時間帯に毎日、自転車の事故防止について交通捜査車両で広報を実施した。</p> <p>(3) 取締りの強化を通して意識の向上を行う。</p> <p>自転車の信号無視の取締りを通じ、イヤホンやスマホを使用している運転手に対し、指導警告を実施した。</p> <p>AIによる交通事故発生予測地点の作成を行ったことから、今後同所での取締りを重点的に行い、交通事故防止に努める。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>「少年非行防止」について</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <p>1 少年・保護者に対する啓蒙が必要</p> <p>2 地域（警察を含む）でのパトロールを地道に継続してほしい</p> <p>3 学校・家庭・地域との連携の継続・強化</p> <p style="text-align: center;">業務説明</p>

	前四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年7月から9月まで）の業務推進重点について説明を行った。
備 考	視察
	<ul style="list-style-type: none"> ・新人警察官への拳銃貸与式を視察した。 ・当署庁舎内を視察した。
	視察後の協議会からの意見
	<ul style="list-style-type: none"> ・拳銃貸与式について 初々しく君たちに町を任せるというエールを送る気持ちになった。 警察官は動作がしっかりしていると思った。 ・庁舎見学について 警察がどんな活動をしているのか知ることができた。 ドラマと現実は違うと感じた。